

号外はインターネットの福島民報ホームページ (<https://www.minpo.jp/>) でもご覧になれます。

四十住「金」

スケートボード女子パーク

12歳開が「銀」

岡本4位



スケートボード女子パーク決勝でガッツポーズの四十住さくら。金メダルを獲得した。有明アーバンスポーツパーク

東京五輪第13日の4日、新競技スケートボードの女子パークで四十住さくら(二九)がベンヌ(二二)が金メダル、開心那(二二)がWHYDAH GROUPが銀メダルを獲得した。岡本碧優(二五)がMKグループは4位だった。3年後のパリ五輪でも実施されるスケートボードで、日本は既にストリートで男子の堀米雄斗(三三)がXFLAGと女子の西矢椛(二二)がムラサキスポーツが勝っており、圧倒的な強さを示した。

日本人の母を持ち、宮崎県で生まれ育った13歳のスカイ・ブラウン(英国)は銅メダル。

パークはおわんを組み合わせたような曲線的なコースを滑り、ジャンプや回転などの技を練り出して難度や独創性を競う。四十住はコースの縁(コーピング)を使った多彩な技に空中技も織り交ぜ、完成度の高い試技を披露して強敵を抑えた。